

PTA人権講演会「地域防災学習会」2/6



▲読売新聞（2/7）より転載

平成16年の台風23号による水害の経験や教訓を子どもたちに伝え、災害から命を守るためにできることをみんなで考えるために、PTA人権講演会「地域防災学習会」を開催しました。4, 5, 6年生と保護者・地域の方、約110人が参加して、避難方法などを考えました。児童と保護者の方の感想を一部紹介します。

（児童の感想）

- 勉強になったことは全てです。特に堤防が壊れていたのは衝撃でした。体験された方もお話し下さり、詳しい様子が分かりました。豊岡の人たちはなぜ災害がよく起こるのにここで暮らしているのかという理由も知ることができました。実験を見せていただき、楽しく学習できました。班でいろいろ考えるのも楽しかったです。出された問いを親子で考えるのが楽しかったです。普段、防災のことにに関してあまり話さないのですが、今日話してみて大人ならではの答が返ってきておもしろかったです。今までの人権講演会はほとんどお話で難しい言葉もありました。でも今日の講演会は、親に聞けるしとにかく楽しかったです。お話もよく分かったし短かったから内容もよく覚えています。とても楽しく、詳しく学べたと思います。

（保護者の感想）

- 話を聞くばかりでなく、みんなで考え、話し合う場もあり、飽きない話ばかりでした。常に防災のことを考えておく良い機会になったと思います。グループワークでは、後半になるとたくさん意見が出て良かったです。 （※ その他、たくさん感想をいただきました。）